

用途別専用器

太陽電池モジュール 評価用大型恒温(恒湿)槽

各種太陽電池モジュールの耐熱性試験、耐湿性試験、温度サイクル試験、温湿度サイクル試験及び結露凍結サイクル試験など、各種環境試験規格試験に最適な環境試験器です。静圧の高い大風量シロッコファンを採用し、循環風が槽内に設置した太陽電池モジュールのパネル面の隅々まで行きわたりますので、均一なストレスで環境試験を行うことができます。また、温(湿)度コントローラはグラフィックカラー液晶表示で、槽内の温湿度や進行サイクルがひと目でわかります。



太陽電池モジュール評価用大型恒温(恒湿)槽 型式／基本性能早見表

型 式	LHH-100 (高温高湿槽)	LTC-400 (温度サイクル槽)	LHC-400 (温湿度サイクル槽)
標準内寸法 (W×H×D mm)	1500×1900×1500 ※内寸法は太陽電池モジュールの設置枚数や外形寸法に応じてフレキシブルに対応いたします。		
温 (湿) 度 範 囲	10℃～100℃ 60% RH～95% RH	－40℃～100℃	－40℃～100℃ 60% RH～95% RH
主 な 適 用 試 験 規 格	① JIS C 8917 付属書 10 及び 11 ② JIS C 8938 付属書 10 及び 11	① JIS C 8917 付属書 及び 10 ② JIS C 8938 付属書 1 及び 10 ③ JIS C 8990 10.11 項 ④ JIS C 8991 10.11 項	① JIS C 8917 付属書 1,2,10 及び 11 ② JIS C 8938 付属書 1,2,10 及び 11 ③ JIS C 8990 10.11 項 ④ JIS C 8991 10.11 項 ⑤ IEC61646 Edition 2.0 2008-08 10.12 項など

二次電池評価用安全増恒温槽

二次電池の充放電試験に伴う発煙・発火の危険性に対し、正常確認と多様冗長系による安全確認システムに重点をおいて設計された安全増恒温槽です。保護装置として爆発圧力放散口を標準装備し、さらに煙感知器、自動消火装置などと組み合わせて、発煙・発火の早期発見・消火システムの構築が可能です。充放電試験システムと組み合わせてご使用いただけます。



二次電池評価用安全増恒温槽 型式／基本性能早見表

型 式	SBC414P	SBC424P	SBC434P
標準内寸法 (W×H×D mm)	500×750×600	700×950×700	1000×1000×800
温 (湿) 度 範 囲	－40℃～100℃		
主 な 適 用 試 験 規 格	爆発圧力放散口、(煙感知器)、(自動消火装置)、非常停止スイッチ、過昇防止器、試料電源インターロック端子、半ドア防止機構、外部警報端子、RS485 インタフェースなど。 ※ () 内はオプション		

複層ガラス試験器 GA 100

JIS 規格^{*}に準拠した複合ガラス専用試験器です。これ 1 台で耐湿耐光試験と冷熱繰り返し試験が可能です。エタックが独自に開発したデジタル・コントローラを採用しており、試験精度、操作性能、安全性、耐久性ともにバランスのとれた複層ガラス試験専用器です。

基本性能	内寸法 (W×H×D mm)	850×1400×600
	温 度 範 囲	－20℃～＋55℃
	湿 度 範 囲	＋50℃／95% RH
	制 御	デジタル式プログラム温湿度コントローラ (PID 制御)
	電 源	AC200V 3 相 50 / 60Hz (60A)

※ JIS 規格 R3209 8,5,1 (耐湿耐光試験)

JIS 規格 R3209 8,5,2 (冷熱繰り返し試験)

